

## 教育民生委員会記録

開会年月日	平成 29 年 12 月 21 日	
開会時刻	午後 0 時 58 分	
閉会時刻	午後 1 時 38 分	
出席委員名	◎中山裕司	○福井輝夫 宮崎 誠 久保 真
	楠木宏彦	辻 孝記 品川幸久 藤原清史
	浜口和久	
	西山 則夫	議長
欠席委員名	-	
署名者	宮崎 誠 久保 真	
担当書記	野村 格也	
審査案件	議案第 114 号	平成 29 年度伊勢市一般会計補正予算（第 5 号）中 教育民生委員会関係分
	議案第 115 号	平成 29 年度伊勢市国民健康保険特別会計補正予算 （第 1 号）
	議案第 116 号	平成 29 年度伊勢市後期高齢者医療特別会計補正予算 （第 1 号）
	議案第 117 号	平成 29 年度伊勢市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）
	議案第 118 号	平成 29 年度伊勢市病院事業会計補正予算（第 1 号）
	議案第 123 号	市立伊勢総合病院医師及び看護師奨学金の貸与に関 する条例の一部改正について
	議案第 124 号	伊勢市北浜スポーツグラウンドの指定管理者の指定 について
	議案第 125 号	伊勢市小俣総合体育館及び伊勢市大仏山公園スポー ツセンターの指定管理者の指定について
	議案第 138 号	平成 29 年度伊勢市一般会計補正予算（第 6 号）中 教育民生委員会関係分
	議案第 139 号	平成 29 年度伊勢市病院事業会計補正予算（第 2 号）
	議案第 140 号	伊勢市附属機関条例の一部改正について
	議案第 141 号	平成 29 年度伊勢市一般会計補正予算（第 7 号）中 教育民生委員会関係分
	議案第 142 号	平成 29 年度伊勢市国民健康保険特別会計補正予算 （第 2 号）
	議案第 143 号	平成 29 年度伊勢市後期高齢者医療特別会計補正予算 （第 2 号）
議案第 144 号	平成 29 年度伊勢市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）	

	議案第 145 号 平成 29 年度伊勢市病院事業会計補正予算 (第 3 号)
	閉会中の継続調査案件について
説 明 員	健康福祉部長、健康福祉部次長、福祉総務課長、こども課長
	病院経営推進部長、病院経営推進部次長、病院総務課長、
	ほか関係参与

伊 勢 市 議 会

## 審査経過

午後 0 時 58 分、中山委員長が開議を宣告し、会議成立宣言の後、会議録署名者に宮崎委員、久保委員を指名。去る 12 月 18 日及び 19 日の本会議において審査付託を受けた、「平成 29 年度伊勢市一般会計補正予算（第 5 号）中 教育民生委員会関係分」外 15 件を審査し、いずれも全会一致をもって原案どおり可決すべしと決定し、委員長報告文の作成については、正副委員長に一任することで決定した。

次に「閉会中の継続調査案件について」を審査し、今年度も 3 件の所管事業について報告を求めることとし、報告を求める事業については、正副委員長に一任することで決定して委員会を閉会した。

なお詳細は以下のとおりです。

開会 午後 0 時 58 分

### ◎中山裕司委員長

ただいまから教育民生委員会を開会をいたします。

本日の出席者は、全員でありますので、会議は成立をいたしております。

これより会議に入ります。

会議録署名者 2 名を委員長において御指名いたします。

宮崎委員、久保委員の御両名をお願いをいたします。

本日、御審査いただきます案件は、去る 12 月 18 日、及び 19 日の本会議におきまして、教育民生委員会に審査付託を受けました 16 件、及び「閉会中の継続調査案件について」のあわせて 17 件であります。

案件名については、審査案件一覧のとおりであります。

お諮りをいたします。

審査の方法については、委員長に御一任願いたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

### ◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。

そのように取り計らいをさせていただきます。

また、委員間の自由討議につきましては、申し出がありましたら、随時行いたいと思いますので、よろしくをお願いをいたします。

## **【議案第 114 号 平成 29 年度伊勢市一般会計補正予算（第 5 号）中 教育民生委員会関係分】**

### ◎中山裕司委員長

それでは、「議案第 114 号 平成 29 年度伊勢市一般会計補正予算（第 5 号）中 教育民生委員会関係分」を御審査願います。

補正予算書 26 ページをお開きください。

26 ページから 37 ページまでの款 3 民生費を一括して御審査願います。

なお、34 ページ、項 5 人権政策費は除きます。

御発言はございませんか。

辻委員。

○辻孝記委員

民生費全般というお話ですので、予算書の 31 ページに出てまいります、放課後児童対策事業の 790 万円出ておりますけれども、この中身は説明書を見ますと明野小学校区の利用ニーズ増に対応するため、小学校体育館を一部改修して、放課後児童クラブ室を整備するというお話になっておりますが、ちょっとこの辺の詳しいところと、どのようなニーズがあって、どのような形で対策を講じたのかちょっとお聞きしたいと思います。

◎中山裕司委員長

こども課長。

●藤原こども課長

放課後児童対策事業でございますけれども、委員仰せのとおり、明野小学校体育館 2 階に新たなクラブを創設しようとするものです。明野小学校区におきましては、利用ニーズが高くございまして、11 月末現在で利用できずに待機されておる方が 7 名ございます。今年度の最大でいきますと 12 名待機されていた時期もございました。また、今後も利用者がふえるというふうなことを考えておりますので、それに対応できるように、今回、定員 35 名のクラブを増設しようとするものであり、そのための改修工事を計上させていただきました。

◎中山裕司委員長

辻委員。

○辻孝記委員

わかりました。大変結構な話だと私は思っておりますけれども、もう少しお聞きしたいのは、この体制は、新年度から始まるという形で確認させてもらってよろしいですか。

◎中山裕司委員長

こども課長。

●藤原こども課長

今回予算のほうをお認めいただきましたら、早速改修工事入りまして、平成 30 年 4 月には開設できるように、準備を整えてまいりたいと考えております。

◎中山裕司委員長

辻委員。

○辻孝記委員

もう一つ、もう少しお聞きしたいんですが、今回業務というかですね、その児童クラブの運営主体に関しては、どのような体制を考えておられるのかとお聞きしたいと思います。

◎中山裕司委員長

こども課長。

●藤原こども課長

現在、明野小学校区には、公設のクラブと民設のクラブがございます。そのうち、公設クラブにつきましては、現在、明野児童館の中で事業を実施しております、指定管理者で運用していただいております。社会福祉法人に委託しておりますが、この既存のクラブと一体的な運営をしていく形が望ましいと考えておりますので、同一の社会福祉法人のほうに委託をしてみたいと考えております。

◎中山裕司委員長

辻委員。

○辻孝記委員

わかりました。そうすると、指定管理をやられている、児童館のほうでやられているところが同じような形で指定管理されるという形になるのでしょうか。

◎中山裕司委員長

こども課長。

●藤原こども課長

今回増設しようとするクラブにつきましては、学校施設内での開設ということで、指定管理者制度に基づくものではなく、事業、業務の委託として考えております。

◎中山裕司委員長

辻委員。

○辻孝記委員

わかりました。健全な運営を含めてですね、しっかりと取り組んでいただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

以上です。

◎中山裕司委員長

他にございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

ないようですので、款3民生費は終わります。

次に、38ページをお開きください。

38ページから41ページまでの款4衛生費を款一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようでございますので、款4衛生費を終わります。

次に、64ページをお開きください。

64ページから75ページまでの款11教育費を款一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようでございますので、款11教育費を終わります。

以上で、「議案第114号中 教育民生委員会関係分」の審査を終わります。

続いて討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

討論ないようでございますので、以上で討論を終わります。

お諮りをいたします。

「議案第114号 平成29年度伊勢市一般会計補正予算（第5号）中 教育民生委員会関係分」については、原案どおり可決すべしと決定して、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。そのように決定をいたしました。

### 【議案第115号 平成29年度伊勢市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）】

◎中山裕司委員長

次に、「議案第115号 平成29年度伊勢市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）」を御審査願います。

補正予算書79ページをお開きください。

79ページから94ページです。

本件につきましては、一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようでございますので、以上で審査を終わります。

続いて討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

ないようですので、以上で討論を終わります。

お諮りをいたします。

「議案第 115 号 平成 29 年度伊勢市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）」については、原案どおり可決すべしと決定して、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。そのように決定をいたしました。

### 【議案第 116 号 平成 29 年度伊勢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）】

◎中山裕司委員長

次に、「議案第 116 号 平成 29 年度伊勢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）」を御審査願います。

補正予算書の 95 ページをお開きください。

95 ページから 108 ページです。

本件についても一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようですので、以上で議案第 116 号の審査は終わります。

続いて討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

ないようですので、以上で討論を終わります。

お諮りをいたします。

「議案第 116 号 平成 29 年度伊勢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）」については、原案どおり可決すべしと決定して、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。そのように決定をいたしました。

### 【議案第 117 号 平成 29 年度伊勢市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）】

◎中山裕司委員長

次に、「議案第 117 号 平成 29 年度伊勢市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）」を御審査願います。

補正予算書の 109 ページをお開きください。

109 ページから 124 ページです。

本件についても一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようでございますので、以上で議案第 117 号の審査は終わります。

続いて討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

ないようでございますので、以上で討論を終わります。

お諮りをいたします。

「議案第 117 号 平成 29 年度伊勢市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）」については、原案どおり可決すべしと決定いたしまして、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

#### 【議案第 118 号 平成 29 年度伊勢市病院事業会計補正予算（第 1 号）】

◎中山裕司委員長

次に、「議案第 118 号 平成 29 年度伊勢市病院事業会計補正予算（第 1 号）」を御審査願います。

補正予算書の 125 ページをお開きください。

125 ページから 132 ページまでです。

本件についても一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようでございますので、以上で議案第 118 号の審査は終わります。

続いて討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

ないようですので、以上で討論を終わります。

お諮りをいたします。

「議案第 118 号 平成 29 年度伊勢市病院事業会計補正予算（第 1 号）」については、原案どおり可決すべしと決定いたしまして、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。そのように決定をいたしました。



**【議案第 123 号 市立伊勢総合病院医師及び看護師奨学金の貸与に関する条例の一部改正について】**

◎中山裕司委員長

次に、条例等議案書の 15 ページをお開きください。

15 ページから 20 ページの

「議案第 123 号 市立伊勢総合病院医師及び看護師奨学金の貸与に関する条例の一部改正について」を御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようございすので、以上で議案第 123 号の審査は終わります。

続いて討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

ないようございすので、以上で討論を終わります。

お諮りをいたします。

「議案第 123 号 市立伊勢総合病院医師及び看護師奨学金の貸与に関する条例の一部改正について」は、原案どおり可決すべしと決定いたしまして、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。そのように決定をいたしました。

**【議案第 124 号 伊勢市北浜スポーツグラウンドの指定管理者の指定について】**

◎中山裕司委員長

次に、21 ページをお開きください。

21 ページから 22 ページの

「議案第 124 号 伊勢市北浜スポーツグラウンドの指定管理者の指定について」を御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようございすので、以上で議案第 124 号の審査は終わります。

続いて討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

ないようです。以上で討論を終わります。

お諮りをいたします。

「議案第 124 号 伊勢市北浜スポーツグラウンドの指定管理者の指定について」は、

原案どおり可決すべしと決定いたしまして、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。そのように決定をいたしました。

**【議案第 125 号 伊勢市小俣総合体育館及び伊勢市大仏山公園スポーツセンターの指定管理者の指定について】**

◎中山裕司委員長

次に、23 ページをお開きください。

23 ページから 24 ページの

「議案第 125 号 伊勢市小俣総合体育館及び伊勢市大仏山公園スポーツセンターの指定管理者の指定について」を御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようでございますので、以上で議案第 125 号の審査を終わります。

続いて討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

ないようでございますので、以上で討論を終わります。

お諮りをいたします。

「議案第 125 号 伊勢市小俣総合体育館及び伊勢市大仏山公園スポーツセンターの指定管理者の指定について」は、原案どおり可決すべしと決定いたしまして、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。そのように決定をいたしました。

**【議案第 138 号 平成 29 年度伊勢市一般会計補正予算（第 6 号）中 教育民生委員会関係分】**

◎中山裕司委員長

次に、「議案第 138 号 平成 29 年度伊勢市一般会計補正予算（第 6 号）中 教育民生委員会関係分」を御審査願います。

追加で配布されました議案第 138 号の補正予算書の 10 ページをお開きください。

10 ページから 11 ページ、款 3 民生費を款一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようですので、款3民生費を終わります。

次に、12ページをお開きください。

12ページから13ページの款4衛生費を款一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようでございますので、款4衛生費を終わります。

次に、22ページをお開きください。

22ページから23ページの款11教育費を款一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようでございますので、款11教育費を終わります。

以上で、「議案第138号中 教育民生委員会関係分」の審査を終わり、続いて討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

ないようですので、討論を終わります。

お諮りをいたします。

「議案第138号 平成29年度伊勢市一般会計補正予算（第6号）中 教育民生委員会関係分」については、原案どおり可決すべしと決定をいたしまして、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。そのように決定をいたしました。

### 【議案第139号 平成29年度伊勢市病院事業会計補正予算（第2号）】

◎中山裕司委員長

次に、「議案第139号 平成29年度伊勢市病院事業会計補正予算（第2号）」を御審査願います。

追加で配布されました補正予算書の31ページをお開きください。

31ページから38ページです。

本件につきましても一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

品川委員。

○品川幸久委員

まず、最初に3,100万円の内容を教えてくださいと思います。

◎中山裕司委員長

病院総務課長。

●奥田病院総務課長

この3,100万円の内訳でございますが、台風21号による被害の全体の総額が約5,500万円となっております。そのうち、保険等々で補てんを除いた金額約4,600円の3分の2の金額をですね、市のほうで補てんいただく金額が3,100万円ということになります。

以上でございます。

◎中山裕司委員長

品川委員。

○品川幸久委員

4,600万円ですね、今4,600円と言われておるのは。

●奥田病院総務課長

ごめんなさい、4,600万円です。

○品川幸久委員

被害の内容についてですね、新聞等では、古い壁の中から水が漏れたというようなことなんで、そこら辺もう少し詳しく教えてくださいませんか。

◎中山裕司委員長

病院総務課長。

●奥田病院総務課長

今回の被害の全体ですけれども、まず、地下のですね、床上が75cmの浸水ということでありまして、エレベーターの修理でありますとか、それから蓄電層のポンプの修理でありますとか、それから薬品庫が浸水しました影響で薬品を新たに購入する費用でありますとか、そういった費用もろもろでございます。

以上でございます。

◎中山裕司委員長

品川委員。

○品川幸久委員

私ちょっとこれ、新聞しか情報を得るところがないんですけど、老朽化した壁から水

が入ったってということなんですけど、その60cmも70cmも水が貯まるということはですね、普通で考えるとですね、水道の蛇口をたくさん開けっ放しにしてですね、水を貯めんことにはなかなか入りませんよね。普通の例えでいくと、病院のほうのフロアのほうに水が入ってきてですね、浸水してそこから階段をつたって、水がたまってたっていうんだったら、わからんでもないんですけど、この老朽化した壁から水がしみ込んで、50cmも貯まるかなと思うところが、ちょっと不思議でならないんですけど、その点どうですか。

◎中山裕司委員長  
経営推進部長。

●佐々木経営推進部長

新聞報道のほうでそのように記載をいただいておりますが、それも一つ事実でございます。それと、何ぶんにも、大変な量な雨でございましたので、地下の水位全体があがってきたという中で、地階でございますので、いわゆる地下で水を貯めておくところの部分からも上がってきたと。それから、まわりの圧力、地下水が上がってきてますので、地下の側壁を圧迫して、そこからクラックの部分を通じて、通常では考えられないほどの水が入った、この二つの原因によりまして、おっしゃったような浸水が起こったということでございます。

◎中山裕司委員長  
品川委員。

○品川幸久委員

何とかわかったような、わからんような話ですけど、そののところに湿度や温度管理ができなくなったことから、濡れてなかった薬品も全部破棄したっていうふうに今書かれておるわけなんですけど、それ以前に、湿度とか温度っていうのは実は管理ができてなかったんじゃないかな、そんなふうにもとらざるをえん新聞記事なんですよね、これ、見ると。その中で、当然、クラックも入っってですね、湿度も温度もそののところで、実際にできておったかという、少しうん、ていう疑問があるんで、そこんとこちょっと教えてください。

◎中山裕司委員長  
経営推進部長。

●佐々木経営推進部長

通常その大きな穴が開いていて、そこから常に空気が漏れる、水が漏れるという状態ではございませんでした。今申し上げたように、周りの圧壁の中でですね、細かなクラックの部分が非常に圧力を受けたということでございます。普段は、この部分については空調あるいは冷蔵庫ということで、しっかりと温度湿度の管理をしながら、薬品のほうの保管をしとったということでございます。

◎中山裕司委員長  
品川委員。

○品川幸久委員

先ほどの答弁の中ですね、蓄電層にも影響があったということで、私も聞いとんのは暖房が止まってしまったというようなことがあったと思うんですけど、その日は寝る人は厚着をして寝てくださいというような話になったという話も聞いておるんですけども、病院は特に風邪なんかひかれると大変なところなんです、そこら辺は早期に対応ができたのかどうか教えていただきたいと思います。

◎中山裕司委員長  
病院総務課長。

●奥田病院総務課長

そのあたりにつきましてですね、病棟で入院されておる方々にですね、毛布の配布がありますとか、そういうな方法で対応させていただいております。  
以上でございます。

◎中山裕司委員長  
品川委員。

○品川幸久委員

特にね、病人の方に風邪ひかれると、非常に大変なことになるので、もう最後のほうにしておきますけど、ただ、病院の体制としてですね、こういう災害時には、中をパトロールするとか、循環するという機能があると思うんですけど、もしその機能が働いとったらですね、地下水のところですね、30cm、10cmのところ5cmのところで見えたかもわかりませんよね。それがやっぱりこんだけの大きい浸水になってから報告されるっていうのは、実はその機能はどうだったんかっていうところが、ちょっと疑問になるんで、お答え願えませんか。

◎中山裕司委員長  
経営推進部次長。

●中村経営推進部次長

見回りのほうとかですね、うちの警備員もおりますし、そのときは看護師または事務の職員も待機しておったんですが、なかなか、見に行っても対応しておる間にだんだんだんだんと水が上がってきた状態でございます。先ほど、委員さんもおっしゃっていただきました、毛布の対応でございますが、看護師のほうも回らせていただいておりますが、なかなか配慮に、最後まで乏しかったことは深くお詫びさせていただきます。

以上でございます。

◎中山裕司委員長

品川委員。

○品川幸久委員

わかりました。特に、災害の場合、病院は特にそうやと思うんですけども、患者さんの安全ですよ、これ第一。それからやっぱりそこで使われる医療器具であったり、薬品というのは、やっぱり一番大事なところになるんでね、やっぱり、新病院を迎えるにあたってですね、危機管理の部分は特に万が一のことがあったらではなくって、病院はあったらいかんところなんで、もしかしたらじゃなくてね、もしかしたらがないように、しっかりと対応していただきたいと思います。

最後に答弁だけ聞いて終わっておきます。

◎中山裕司委員長

経営推進部長。

●佐々木経営推進部長

今回大変申し訳ございませんでした。おっしゃるように新病院を迎えてですね、そういった部分しっかりさせていただきたいと思えますし、現病院においても、またこの異常気象でございますので、あと1年ちょっとでございます。そういったことのないようにですね、今回の水害が来ても大丈夫なような対策は、今とらせていただいておりますので、今後も気をつけて病院運営をやってまいりたいと思えます。

すいませんでした。

◎中山裕司委員長

この問題につきましてはね、やっぱりあの、後でまた報告案件でできますけれども、やはり、いわゆる、この基準が難しいと思うんです。だから、病院側の過失なのか、不可抗力なんか。今回の災害というのは、やっぱり不可抗力の部分が非常に、私も後で委員長としても質問申し上げたいと思って、資料を持ってきておるんですけども。その辺で、なかなか線引きが難しい。不可抗力なんか、病院側の怠慢で、過失でそういうようなことが発生したのか。ここらへんはやっぱりきちっと見きわめて、今後の伊勢市における病院に対しても、その防災対策をですね、どういうふうに組み立てていくか、危機管理の面からも考えていかなければならん。重要な問題があったかというふうに思います。

他に何か御質問ございましたらどうぞ。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようでございますので、議案第139号の審査はこれで終わります。

続いて討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

ないようでございますので、以上で討論を終わります。

採決を行います。お諮りいたします。

「議案第 139 号 平成 29 年度伊勢市病院事業会計補正予算（第 2 号）」については、原案どおり可決すべしと決定をいたしまして、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。そのように決定をいたしました。

### 【議案第 140 号 伊勢市附属機関条例の一部改正について】

◎中山裕司委員長

次に、「議案第 140 号 伊勢市附属機関条例の一部改正について」を御審査願います。

追加で配布されました条例等議案書の 1 ページをお開きください。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

辻委員。

○辻孝記委員

ここで少しお尋ねさせていただきます。条例のですね、改正案の中に、今回災害に遭った被災者の方に対する、義援金の配分に関する事項についての調査という形でですね、委員会を設けるという形で附属機関をつくるということを書いてあります。

ここではですね、定員を 10 人以内というふうな形になっているんですが、先ほど予算では 9 万円の予算があがっていた訳ですけども、10 人以内で 9 万円の予算でどこまでやるのかわかりませんが、今回どのような考えを持って、取り組んでおられるのかお聞きしたいと思います。

◎中山裕司委員長

福祉総務課長。

●大桑福祉総務課長。

今回の義援金配分委員会でございますけども、条例では 10 人以内ということで定めさせていただくことになっておりますが、現時点での予定ではですね、民生委員児童委員の方、それから総連合自治会の方、また社会福祉協議会、それから会計士、それから市職員の 5 名を予定させていただいておるところでございます。開催回数につきましては、配分対象であるとか、配分金額、配分方法などを決めていただくために、1 回ないし 2 回で、結果報告という形で 1 回ということで、あわせて 3 回程度予定しておるところでございます。

以上でございます。



◎中山裕司委員長  
辻委員。

○辻孝記委員

わかりました。今回の義援金等の配分、災害にあわれた方々に対しましては大変な思いをされておられると思います。早い段階でもですね、公募できる形を考えていただきたいと思うんですが、その辺の時期的なことはどのように考えておりますでしょうか。

◎中山裕司委員長  
福祉総務課長。

●大桑福祉総務課長。

だだいまですね、義援金の募集を1月31日まで行っております。したがって、2月に入りましたら速やかにですね、配分委員会を開催いたしまして、配分のほうにかかりたいと思っております。

以上でございます。

◎中山裕司委員長  
辻委員。

○辻孝記委員

わかりました、なるべく早い段階でですね、配分できるような形をよろしく願います。以上で結構です。

◎中山裕司委員長  
他にございませんか。

御発言もないようでございますので、以上で議案第140号の審査を終わります。

続いて討論を行います、討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

ないようでございますので、以上で討論を終わります。

お諮りをいたします。

「議案第140号 伊勢市附属機関条例の一部改正について」は、原案どおり可決すべしと決定いたしまして、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

異議なしと認めます。そのように決定をいたしました。

**【議案第 141 号 平成 29 年度伊勢市一般会計補正予算（第 7 号）中 教育民生委員会関係分】**

◎中山裕司委員長

次に、「議案第 141 号 平成 29 年度伊勢市一般会計補正予算（第 7 号）中 教育民生委員会関係分」を御審査願います。

追加で配布されました議案第 141 号の補正予算書の 24 ページをお開きください。

24 ページから 35 ページの款 3 民生費を款一括で御審査願います。

なお、32 ページ、項 5 人権政策費は除きます。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようでございますので、款 3 民生費を終わります。

次に、36 ページをお開きください。

36 ページから 39 ページの款 4 衛生費を款一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようでございますので、款 4 衛生費を終わります。

次に、62 ページをお開きください。

62 ページから 73 ページの款 11 教育費を款一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようでございますので、款 11 教育費を終わります。

以上で、「議案第 141 号中 教育民生委員会関係分」の審査を終わります。

続いて討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

ないようですので、以上で終わります。

お諮りいたします。

「議案第 141 号 平成 29 年度伊勢市一般会計補正予算（第 7 号）中 教育民生委員会関係分」は、原案どおり可決すべしと決定をいたしまして、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。そのように決定をいたしました。

**【議案第 142 号 平成 29 年度伊勢市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）】**

◎中山裕司委員長

続きまして、「議案第 142 号 平成 29 年度伊勢市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）」を御審査願います。

追加で配布されました補正予算書の 77 ページをお開きください。

77 ページから 90 ページです。

本件については、一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようでございますので、以上で審査を終わります。

続いて討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

ないようですので、以上で討論を終わります。

お諮りをいたします。

「議案第 142 号 平成 29 年度伊勢市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）」は、原案どおり可決すべしと決定いたしまして、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。そのように決定をいたしました。

**【議案第 143 号 平成 29 年度伊勢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）】**

◎中山裕司委員長

次に、「議案第 143 号 平成 29 年度伊勢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）」を御審査願います。

追加で配布されました補正予算書の 91 ページをお開きください。

91 ページから 102 ページです。

本件につきましても、一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようでございますので、以上で議案第 143 号の審査を終わります。

続いて討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

ないようでございますので、以上で討論を終わります。

お諮りをいたします。

「議案第 143 号 平成 29 年度伊勢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）」については、原案どおり可決すべしと決定をいたしまして、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。そのように決定をいたしました。

### 【議案第 144 号 平成 29 年度伊勢市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）】

◎中山裕司委員長

次に、「議案第 144 号 平成 29 年度伊勢市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）」を御審査願います。

追加で配布されました補正予算書の 103 ページをお開きください。

103 ページから 116 ページです。

本件についても、一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようでございますので、以上で議案第 144 号の審査を終わります。

続いて討論を行いたいと思いますが、討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

ないようですので、以上で討論を終わります。

お諮りいたします。

「議案第 144 号 平成 29 年度伊勢市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）」は、原案どおり可決すべしと決定をいたしまして、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。そのように決定をいたしました。

### 【議案第 145 号 平成 29 年度伊勢市病院事業会計補正予算（第 3 号）】

◎中山裕司委員長

次に、「議案第 145 号 平成 29 年度伊勢市病院事業会計補正予算（第 3 号）」を御審査願います。

追加で配布された補正予算書の 117 ページをお開きください。

117 ページから 128 ページでございます。

本件につきましても、一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようでございますので、以上で議案第 145 号の審査を終わります。  
続いて討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

ないようですので、以上で終わります。  
お諮りをいたします。

「議案第 145 号 平成 29 年度伊勢市病院事業会計補正予算（第 3 号）」については、  
原案どおり可決すべしと決定いたしまして、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。そのように決定をいたしました。  
以上で、付託案件の審査は終わりました。  
お諮りいたします。

委員長報告文の作成については、正副委員長に御一任願いたいと思いますが、御異議あ  
りませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

### 【閉会中の継続調査案件について】

◎中山裕司委員長

続きまして、「閉会中の継続調査案件について」を御協議願います。

これまで常任委員会におきましては、閉会中の継続調査項目として、お手元に配付の  
常任委員会の継続調査案件一覧表のとおり、調査をしてまいりました。

当委員会におきましても、閉会中の継続調査案件を定めたいと思いますが、御異議ご  
ざいませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。

それでは、閉会中の継続調査項目として、委員長から提案させていただきます。

1 つ目に、「伊勢市病院事業に関する事項」、2 つ目に、「伊勢市立小中学校の規模・配  
置の適正化に関する事項」、3 つ目に、「子ども子育て支援に関する事項」を提案します。

このことにつきまして、何か御発言はございませんか。

◎中山裕司委員長

辻委員。

○辻孝記委員

先ほど委員長のほうから御提案いただきました病院事業、学校の適正規模・配置、そ

れから子ども子育て、これ全部大事な話だと思います。もう一点、前回もやられておりました地域包括ケアシステムについてもですね、まだまだこれからやっていかないかんことがたくさんございますので、このこともやっぱり、継続調査としてあげていくべきだと思いますが、いかがでしょうか。

◎中山裕司委員長

他に何か御意見はありませんか。

どうぞ何なりと、ありましたら。

なければ私のほうからお答えをいたします。

今辻委員の地域包括ケア支援の問題につきまして、今まで当委員会の閉会中の調査項目としてあげてまいりました。ただ、やはりどの委員会でもそうでありましようけれども、あれもこれもという調査項目をあげることはいいんですけども、我々は少なくともこの委員会、一年の間に先進地視察にも参ります。せいぜい行かれる場所というのが大体3か所ぐらいということで、あれもこれもじゃなくして集中して、この二つあげましたことは非常に重要であることは皆さんがた御承知で、今子ども子育てに関する、いわゆる子どもの貧困の問題とか、やっぱり次代を背負う子どもたちの環境、そういうものをしっかりとやっぱり当委員会としてもですね、調査研究していく必要があるというようなことから、副委員長とも相談をいたしまして、この項目はあげさせてもらったと。別にその今の、先ほどの、前年度までやってきた調査項目が駄目だということではなくして、あれもこれもやなしに、これかあれかで集中して委員会活動をしてまいりたいと。こういう思いであげさせていただいておるとゆうことでございます。

◎中山裕司委員長

辻委員。

○辻孝記委員

僕もそう思っておりますけれども、視察だけの問題やなくて、これからの調査の部分にかんしましては、伊勢市において大事なことだと思っておりますので、伊勢市からのいろんな進み具合も含めてですが、しっかりとその辺のチェックをかけていく必要があるというふうに思いますので、調査項目としてあげていただけたらいいかなというふうに思っております。

◎中山裕司委員長

他にありませんか。

ありません。どうです。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

では、そういう意見もございますので、私委員長のほうから提示をさせていただきました当委員会の閉会中の継続調査項目として、委員長提案のさせていただいた、3案件でよろしゅうございますか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

では、そういうことでただいま申し上げました3つの継続審査項目としてまいりたい、このように思います。

それでは、会議規則第109条の規定により、議長に申し出をいたしたいと思いますが御異議ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。

そのように決定をいたしました。

これをもちまして教育民生委員会を閉会いたします。

どうもありがとうございました。

閉会 午後1時38分

上記署名する。

平成29年12月21日

委員長

委員

委員